

民間病院も含めた地域医療構想の進め方の説明（案）

1 課題

地域医療構想調整会議には、全ての民間病院等が参加していないことから、全ての医療機関へ地域医療構想の進め方の周知について、課題がある。

2 対応案

民間病院も含めた医療機関への周知は、各圏域の事情に応じた周知を図っていく。

区分	対応案	備考	参考
WG方式	圏域調整会議に病院部会等を設置	民間病院が多い地域では、地域毎のWGなどの設置も検討	神戸圏域で病床機能検討部会を設置
説明方式	圏域で病院説明会を開催	民間病院を含めた全医療機関への周知として、説明会を実施	阪神南圏域で民間病院説明会を開催

なお、県においても、各圏域の調整会議の対応状況を踏まえながら、必要に応じて、「地域医療構想の進め方」等を説明する講習会等の実施を検討していく。

（参加任意：県内病院関係者、地元医師会、圏域事務所関係者等）

3 周知内容

- (1) 地域医療構想懇話会で説明した「兵庫県地域医療構想の進め方」
- (2) H31年度 病院アンケート調査結果
- (3) 各圏域での調査分析結果の活用方向性について

4 今後の検討スケジュール案

時期	内容
2019.2.2	第1回地域医療構想懇話会の実施
3月まで	圏域の調整会議の実施 → 地域事情に応じて病院説明会等実施
2019.4月～	必要に応じて、県全体で、地域医療構想講習会の実施（参加者任意）
8月頃	病床機能報告のとりまとめ
9月～	2019年度病院調査を実施 → 調査時に現状も併せて周知
12月～	第2回地域医療構想懇話会の実施【毎年度実施を予定】
2020.3月頃	圏域の調整会議の実施 → 地域事情に応じて病院説明会等実施
2020.4月～	必要に応じて、県全体で、地域医療構想講習会の実施（参加者任意）

※毎年度、病院調査を実施し状況を確認し、地域医療構想を推進